



The Bend in the Road ～道の曲がり角～

3月8日、1・2年生は、適度な緊張感をもった厳粛な卒業式を創ってくれました。ありがとうございました。堂々と巣立ってゆく卒業生の3年間の成長と併せ、1・2年生のこの1年の成長をひしひしと感ずることができました。1・2年生もまた、新たな一歩を踏み出そうとしているのだなあと、感慨深いものがあります。卒業式での式辞で、旅立ちの時を迎え、新たな一歩を踏み出そうとしている卒業生に送った言葉を、あらためて1・2年生にも送ります。世界でもっともよく読まれていると言われる児童文学「赤毛のアン」の一説「The Bend in the Road (道の曲がり角)」です。

Now there is a bend in it. I don't know what lies around the bend, but I'm going to believe that the best does. It has a fascination of its own, that bend, Marilla. I wonder how the road beyond it goes—what there is of green glory and soft, checked light and shadows—what new landscapes—what new beauties—what curves and hills and valleys further on.

今(人生の)曲がり角にいるの。曲がり角をまがった先に何があるのかはわからないけど、きっと素晴らしい世界があるって信じてる。マリラ(人の名前)、曲がり角というのも心惹(ひ)かれるわ。曲がった先に、道はどう続いていくのかしらって思うもの。緑に輝くきれいな森をぬけて、やわらかな木漏れ日がちらついているかもしれない。初めて見る新しい風景が広がっているかもしれない、見たこともないような美しいものに出逢うかもしれない、そして道は曲がりながらどこまでも続き、丘や谷が続いてるかもしれない。

式辞の中では、次のように要約して伝えました。

「私は、曲がり角のある道が好きだ。次の角を曲がったら、どんな景色なのか、一体ど

んな人と出会うのか、どんな思いがけない出来事が待っているのか、わくわくする」。

「赤毛のアン」では、人生と自然への尽きない好奇心と底抜けに明るい楽観主義が表現されています。曲がり角の向こうは、見えません。どうなっているのか、何があるのか、わからないのです。先がわからないということに、多くの人は、不安を感じます。しかし、好奇心が旺盛で、楽観的な考え方ができる主人公アン・シャーリーは、そこに未来への希望を見いだすことができます。春は、別れと出会いの季節であり、転換の機会でもあります。人生の曲がり角になることもあるでしょう。新たな一歩を踏み出すとき、不安な気持ちが湧き上がってくることもあるでしょうが、それをわくわくすると感じられるならば、なんて素敵なことでしょう。

日々、「TOWA7」で学んでいるみなさんは、自分で考える力、他者への繊細な共感を少しずつ身に付けています。主人公アン・シャーリーのような底抜けに明るい笑顔で、困難を乗り越えようとする姿を見せています。あなたの人生を歩んでいく上で、必要なものを少しずつ手に入れているのです。この春が、「道の曲がり角」のように、来年度への希望があふれる季節になることを願います。

当面の行事予定 ※ 変更する場合があります。

3 / 24 (木)	終業式 学活	5月分献立表配布	
3 1 (木)	離任式		校門の桜(3/23)「さあ これからだ!!」
4 / 7 (木)	新任式	クラス発表(新2・3年生)	
8 (金)	入学式	なかよし学級入級式 新入生5月分献立表配布	
9 (土)	5月分給食申込	(～12日)	
1 1 (月)	始業式	対面式	
1 2 (火)	学年集会	学活 大掃除	
1 3 (水)	特別時間割	(4限まで)	
1 4 (木)	特別時間割	(4限まで)	
1 5 (金)	特別時間割	(5限まで)	給食費振込書配付
1 6 (土)	5月分給食費振込期間	(～19日)	
1 8 (月)	給食開始	生徒会専門委員会 PTA 旧委員総会	
1 9 (火)	全国学力学習状況調査(3年)	県学習到達度調査(全学年)	部活紹介



2月22日に、宮前地区人権委員会から、委員長代理 前島五十昭 様、副委員長 浜口繁子 様、同和部会長 宇治田力造 様が来校され、「伝えよう命と優しさの大切さ」と人権標語が印字されたシャープペンシル 360本と消しゴム 320個を寄贈していただきました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。